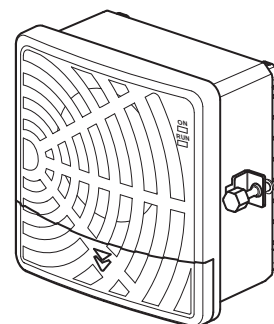


パネル埋め込み型多機能シグナルフォン

QMPS



Qlight製品をご愛用いただき誠にありがとうございます。安全で正しくご使用いただくため、設置および操作の前に、必ず取扱い説明書をお読みいただきますようお願い致します。

⚠ 安全上の注意

1. 配線やメンテナンス時には、製品の電源を完全に切ってください。（これを守らないと感電する恐れがあります。）
2. 製品ごとに示された評価、IP保護の指定以外の塵埃や水がかかる場所には設置しないでください。（これらの指示に従わないと、火災、感電、けが、故障、故障の原因となります。）
3. 本製品を勝手に改造または修理をしないでください。メンテナンスまたは修理サービスが必要な場合は、Qlightのお問い合わせ窓口にお問い合わせください。（火災、感電、製品破損の原因となります。）
4. 製品には正しい電圧を印加してください。（これらの指示に従わないと、火災、感電、製品の損傷を招くことがあります。）
5. 製品が人命や財産に影響を与える可能性のある状態で使用される場合は、安全装置を二重にしてください。（火災、感電、人身事故の原因となります。）

⚠ 正しく取扱いいただくための注意事項

1. 製品周囲の通気を妨げる可能性のある物を取り除いてください。
2. 正常に動作しない場合は、すぐに電源を切ってください。
3. 各製品の仕様に従って慎重に配線してください。
4. シンナー、ベンジンなどの薬品が製品の表面に触れないように注意してください。
5. 製品に過度の力や衝撃を加えないでください。
6. 上記の指示に従わないと、誤動作や製品の損傷、火災、感電の原因となります。

型式選定

QMPS	-	12/24	-	INSD
[型番]		[電圧]		[SDカード装着]
・ QMPS		・ 12/24-DC12V-24V		・ 未装着
		・ 110/220-AC110V-220V		・ SD未装着型
				・ INSD
				・ SD装着型

製品規格

形式	電圧	電流	音量	入力方式/チャンネル数	認証	重さ
QMPS	DC12V ~24V	Max. 570mA	・ SDカード型 ・ 内装音：Max.95dB (Ch17 基準) ・ MP3音量：Max.90dB	Bit Input : 5Ch Binary Input : 30Ch	CE UL	0.35kg
	AC110V ~220V	Max. 115mA				0.53kg

※ MP3ファイルの再生する時、お客様が使用する音源の種類によって音量偏差が発生することがあります。

※ DC仕様の使用電圧範囲は、DC10V~30Vです。

※ AC仕様の使用電圧範囲は、AC100V~240Vです。

※ CE認証：DC12V~24V、UL認証：DC12V~24V

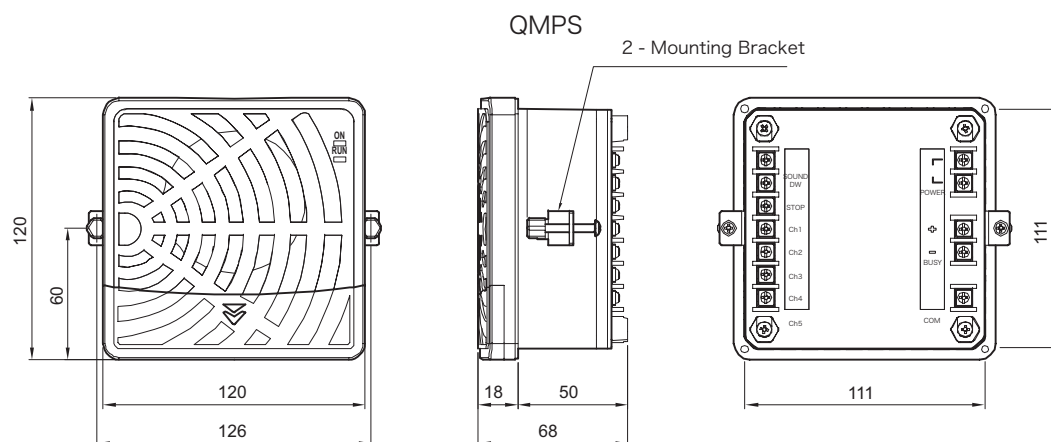
・ 保護等級：IP54

・ 使用温度：-25℃ ~ +50℃



こちらのQRコードをスキャンすると
詳細な製品情報がみれます。

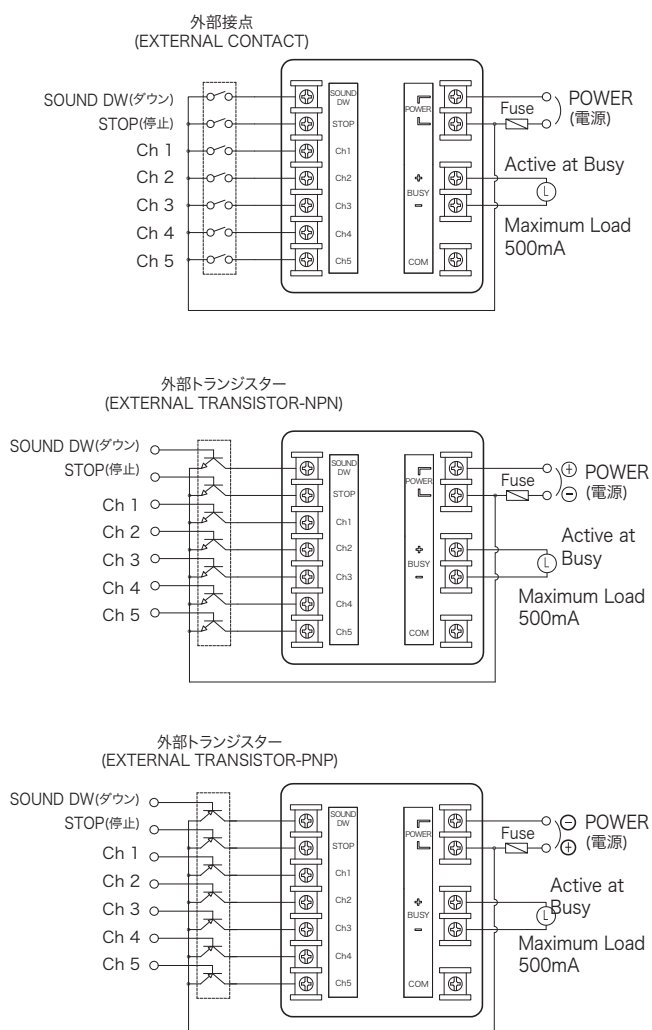
www.qlight.com



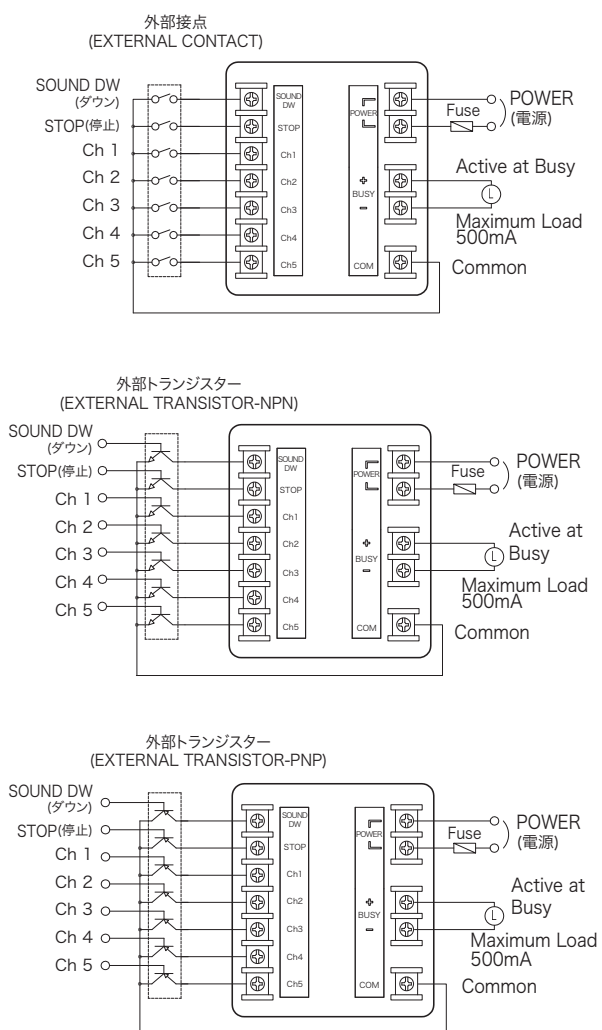
結線図

- ・ 製品を外部のトランジスタで配線する場合は、NPN型とPNP型の両方のトランジスタを使用できます。

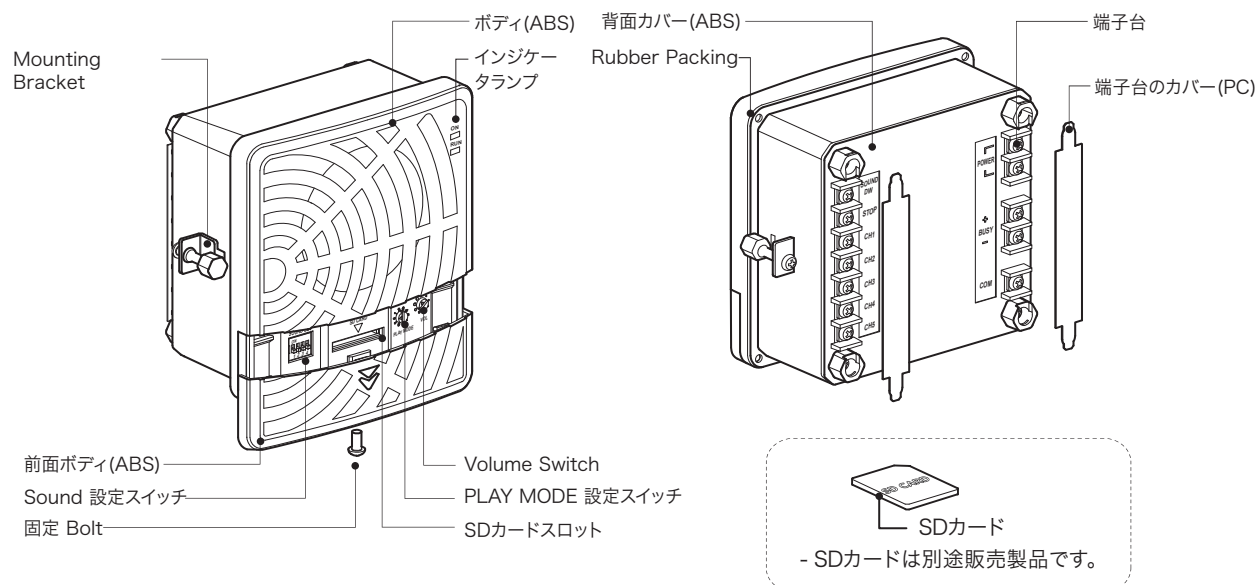
QMPS-DC



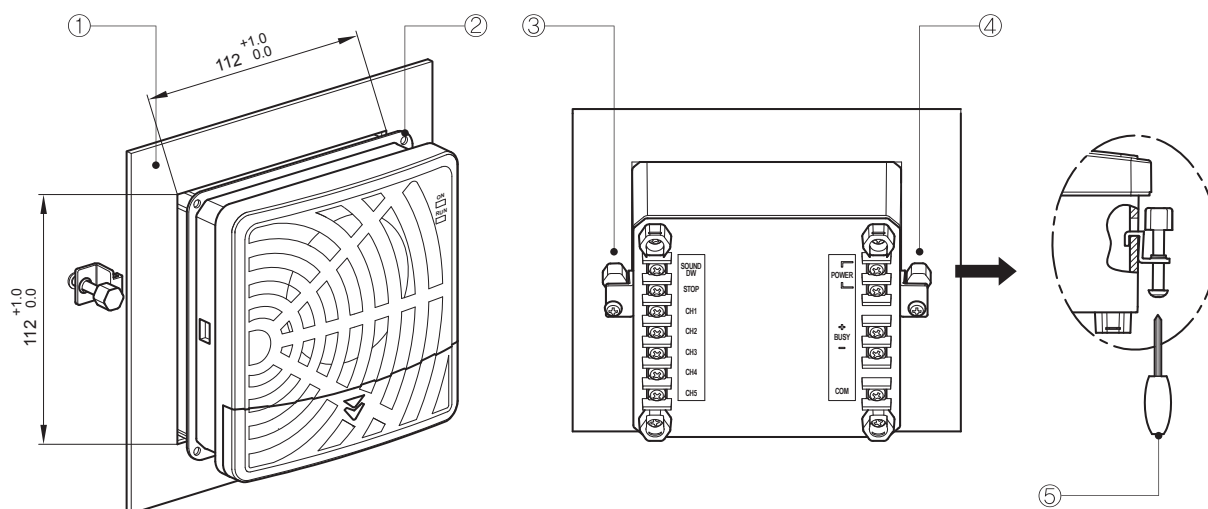
QMPS-AC



製品図



取付方法

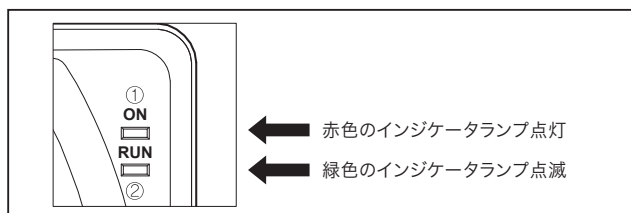


- ・パネル①のように四角い穴(上記寸法参照)を切って取り付けてください。
- ・ラバーパッキン②と製品をパネルの角穴に挿入します。
- ・取付ブラケット(2EA)③と④(製品添付)を本体の側面に置き、⑤をドライバーで締め付けてください。ネジがしっかり締められていることを確認してください。
- ・取付パネルの最大の厚さは10mmです。

取付環境と保護評価

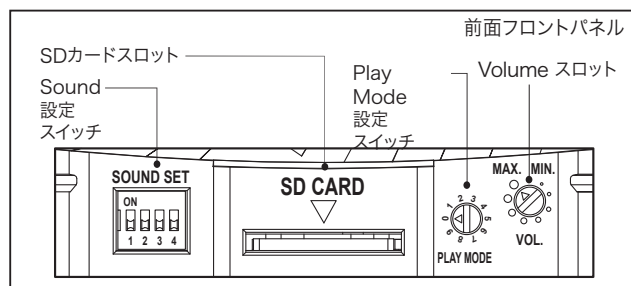
- ・本製品は屋内用に設計されており、保護等級はIP54です。
- ・指定されたIP保護等級以外の埃や水がかかる場所に設置した場合指示(IP54)すると、誤動作や故障の原因となります。
- ・ケーブルを取り付けた後、ケーブルの進入部分を保護レベルを満たすレベルで締め付け、製品に埃や湿気が入らないように密閉してください。
- ・詳細については、当社ウェブサイト (www.qlight.com)をご覧ください。

操作方法

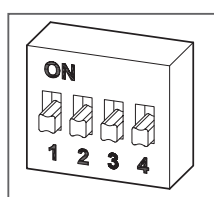


- ① 電源に電圧が供給されているときは赤色のインジケータランプが点灯します。
- ② 製品が動作しているとき、通常緑色のインジケータランプが点滅しています。

前面フロントパネルの操作



サウンド設定



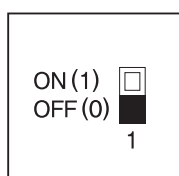
- ・内蔵音と外部音の選択サウンド選択スイッチを使用してサウンド(SDカード)を再生します。
- ・スイッチ番号にご注意ください。
- スイッチ1：内蔵サウンドまたは外付けサウンドを選択する(SDカード)。
- スイッチ2、3および4：内蔵サウンドのグループを選択する。

■ 内蔵サウンドグループの選択

- ・内蔵音色の選択については、下の図を参照してください。
- ・6つのサウンドグループの中から任意のグループを選択します。
- ・各グループには5種類の音色があります。

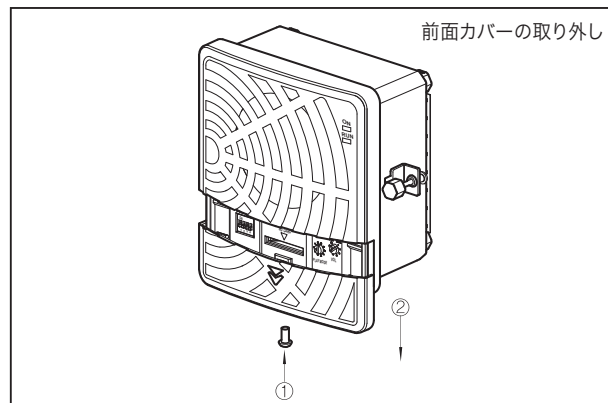
ビットタイプのサウンドグループの選択方法				Sounds
ON (1) OFF (0)	2	3	4	
No.	2	3	4	
1	0	0	1	5 種類の警告音
2	0	1	0	5 種類の特別警告音(第1グループ)
3	0	1	1	5 種類のメロディー
4	1	0	0	5 種類のアラーム
5	1	0	1	5 種類の特殊警告音(第2グループ)
6	1	1	0	5 種類の特殊特別警告音(第3グループ)

● ■ 内蔵音や外付け音の選択 (SDカード)



- ・内蔵音を鳴らすには、サウンド選択スイッチを OFF (0)/ 1 の表記の位置に切り替えます。
- ・SDカードから外部音源を再生するには、SDカードを挿入し、選択スイッチをON(1)に設定します。

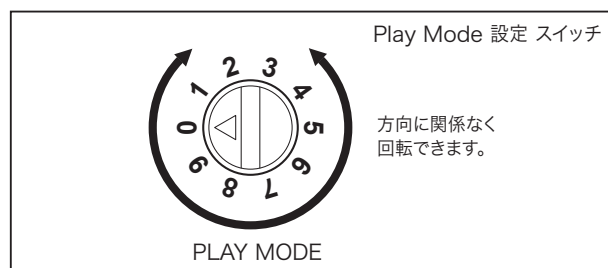
前面カバーの取り外し



- ① 製品下部に固定しているカバー固定ボルト (M3) をゆるめます。
- ② フロントカバーを静かに押し下げて、引き下げます。
(過度の力を加えるとカバーが脱落しますので注意してください)

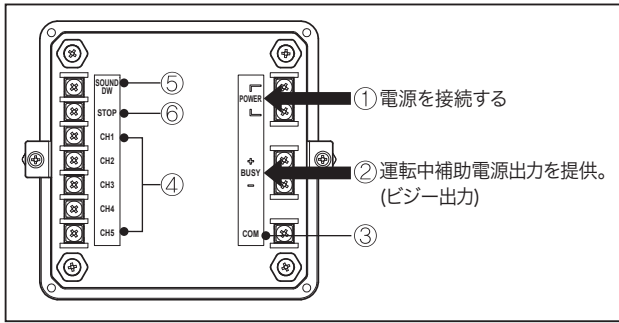
プレイモード設定

- ・チャンネル入力方式(ビット/ バイナリー)と各種再生モードを選択できます。
- ・(-)ドライバーを使ってスペースを回転させます。
(回転方向にかかわらず)。
- ・スイッチ0と9は機能しません。



PLAY MODE		
1	ビットモード	<ul style="list-style-type: none"> ・5つの内蔵音または外付けのうちの1つを再生する。一度鳴る ・内蔵音の場合、再生時間は約10秒
2	バイナリーモード	<ul style="list-style-type: none"> ・30種類の内蔵音または外付けのうちの1つを再生する。一度鳴る ・内蔵音の場合、再生時間は、約10秒。
3	ビット入力ホールド再生モード	<ul style="list-style-type: none"> ・5つの内蔵音または外付けのうちの1つを連続に再生する。
4	バイナリー入力ホールド再生モード	<ul style="list-style-type: none"> ・30種類の内蔵音または外付けのうちの1つを連続再生する。
5	ビット入力音削減モード	<ul style="list-style-type: none"> ・選択したチャンネルの音量を下げる。(-15dB) ・5つの内蔵または外付けのうちの1つを連続再生する。
6	バイナリー入力削減モード	<ul style="list-style-type: none"> ・選択したチャンネルの音量を下げる。(-15dB) ・30種類の内蔵または外付けのうちの1つを連続再生する。
7	ビット入力信号メモリ再生モード	<ul style="list-style-type: none"> ・他のチャンネル信号が連続しているとき、入力後3秒以内に入った入力信号順に記憶され、記憶された順序での再生(再生時間は3～5秒です) ・最後の入力チャンネルが連続して再生されます(ビット入力のみ)。
8	テストモード	<ul style="list-style-type: none"> ・テストモードでは、内蔵音のCh1または、外部音は自動的に連続再生されます。 ・別のモードに戻ってテストモードを終了する。

背面のリア端子台の構成

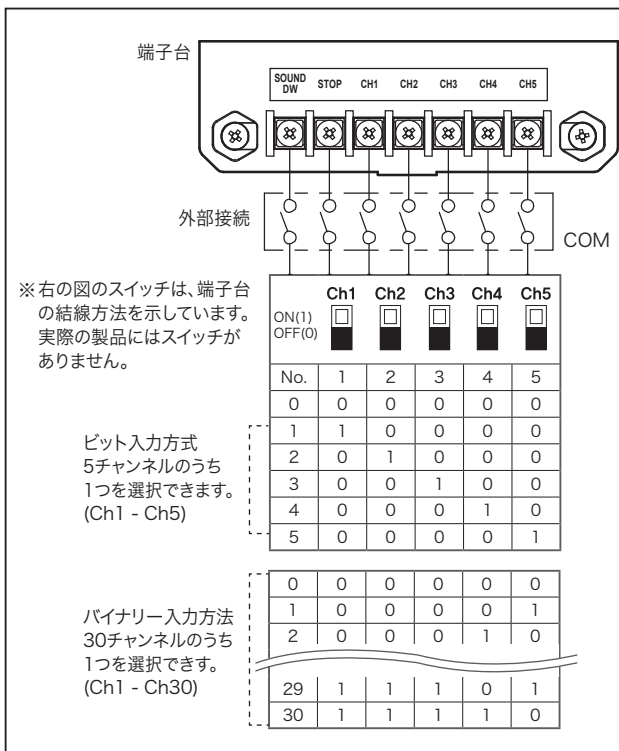


- ① 電源入力端子です。
- ② 補助端子台は補助機器を動作させることができる電力を出力します。(ビジー)
 - 入力電圧 (DC12V) : DC11V 出力
 - 入力電圧 (DC24V) : DC23V 出力
 - 入力電圧 (AC) : DC24±10% 出力
- ③ チャンネル選択用のCOM端子。接続方法の情報は、ページ2を参照してください。
- ④ サウンドチャンネル選択端子。外部接点またはトランジスタ出力を選択して、音色を選択できます。
- ⑤ SOUND DW : 端子を接続すると、再生音量が15dB低下します。
- ⑥ STOP : 再生停止。再生中に端末を接続すると、再生が停止します。

※ ケーブル使用可能範囲 : AWG18-AWG26

リア端子台入力ビット/ バイナリ入力

- ビット入力方式
 - ・ 5チャンネル(Ch1~Ch5)の中から1つを選択できます。
 - ・ 合計5チャンネルあります。
- バイナリー入力方式
 - ・ 5チャンネル(Ch1~Ch5)で複数入力を受信するか、30チャンネルから1つを選択
 - ・ 合計30チャンネルあります。
- 入力方法によっては、外部接点とトランジスタの両方を使用して結線することができます。



SDカードを選択してサウンドファイルを保存する方法

- ・ SDカード仕様
 - 標準のSDカードを使用してください。
 - Mini SDとマイクロSD用に別のアダプタを使用してください。
 - SD (FAT16), SDHC (FAT32)
 - ストレージ容量 : Max.32Gbyte
 - Speed Classes : C2, C4, C6, C10, U1, V6, V10
- ・ 下記のようにMP3サウンドファイルをSDカードに保存してください。
- ・ SDカードに「MP3_FILE」フォルダを作成し、MP3ファイルを以下のファイル形式で保存します。
- ・ SDカードに「MP3_FILE」フォルダを作成し、MP3ファイルを以下のファイル形式で保存します。
- ・ MP3ファイル形式

23 エリーゼのために .mp3

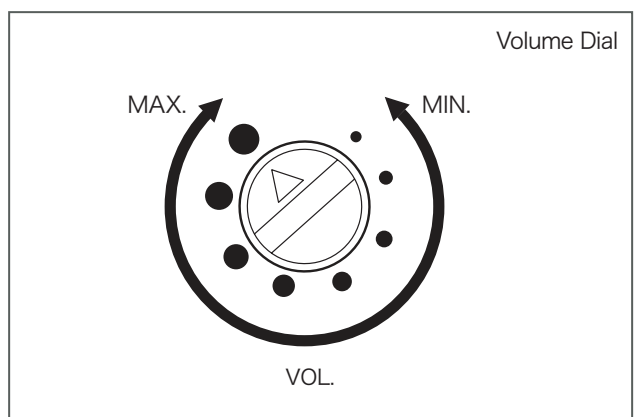
 - ファイル名(韓国語は20文字、英語名は40文字)
 - セパレータ(ファイル番号とタイトル)
 - トラック番号(01-30)
- ・ ファイルを保存するときは、順番に保存してください。
- ・ フォーマット後に使用してください。
- ・ サウンドファイル名の最大長は20文字以内に制限されています

[例示]

- 01_火災音.mp3
- 02_緊急音.mp3
- 03_エリーゼのために.mp3
- ...
- 30_カッコワフルツ.mp3

音量調整

- ・ 本製品の音量は調節可能です。
- ・ 音量ダイヤルを時計回りに回して音量を上げ、反時計回りに回して音量を下げます。
- ・ ダイヤルをMINにすると音が出ません。



サウンドタイプと組み込みサウンドの組み合わせ

■ ビット入力

- ・ビット入力方式の場合は、選択した音色グループの中から5種類の音色を選択して再生します。
- ・本製品には、音色を選択する端子台があります。詳細は、5ページの「リア端子台を使用したビット/バイナリー入力方法」を参照してください。
- ・音色を選択するには、下の表を参照してください。

※ 下表のスイッチは、端子台の配線方法を説明するためのものです。
実際の製品にはスイッチがありません。

ビット入力方式音色構成						
No.	Ch1	Ch2	Ch3	Ch4	Ch5	音の種類 (例としてWSグループ)
	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	
0	0	0	0	0	0	出力音なし
1	1	0	0	0	0	ウー！ウー！ 火災音 (560Hz~1.5kHz)
2	0	1	0	0	0	ウーウー 緊急音(600Hz~1.5kHz)
3	0	0	1	0	0	ピーポーピーポー 救急音 (450Hz~900Hz)
4	0	0	0	1	0	ピーピー 音(820Hz)
5	0	0	0	0	1	フォームリリースアラーム(1kHz)

■ 音色グループの種類

ビット入力方式音源チャンネルの設定			
グループ		チャンネル	音源
WS	警告音 5音	Ch1	ウー！ウー！ 火災音 (560Hz-1.5kHz)
		Ch2	ウーウー 緊急音 (600Hz-1.5kHz)
		Ch3	ピーポーピーポー 救急 (450Hz-900Hz)
		Ch4	ピーピー音 (820Hz)
		Ch5	フォームリリースアラーム (1kHz)
WP	特殊警告音 5音	Ch1	ウー 火災音 (560Hz-1.5kHz)
		Ch2	ピーッ音 (820Hz)
		Ch3	ピーピー音 (820Hz)
		Ch4	フォームリリースアラーム (1kHz)
		Ch5	一般アラーム (1kHz)
WM	メロディ 5音	Ch1	ホームスイートホーム
		Ch2	エリーゼのために
		Ch3	かっこうワルツ
		Ch4	ピアノソナタ
		Ch5	トルコ行進曲
WA	アラーム 5音	Ch1	電鈴音(トゥルル音)
		Ch2	ピンポーン音
		Ch3	電話ベル(リーン音)
		Ch4	ビビビビ音
		Ch5	リンリン音
WO	特殊警告音 2グループ 5音	Ch1	ルルルル 連続音 (730Hz-920Hz)
		Ch2	ピーポーピーポー ゆっくりの救急音 (820Hz-1.05kHz)
		Ch3	ウーウー 緊急音 (770Hz-1.2kHz)
		Ch4	ルルルル 電話音 (740Hz-910Hz)
		Ch5	ウー！ウー！ 消防音 (770Hz-1.11kHz)
WN	特殊警告音 3グループ 5音	Ch1	ピーッピーッ 警告音(500Hz-1.11kHz)
		Ch2	ピッピッピッ 警告音 (940Hz-2.19kHz)
		Ch3	ブーブー ゆっくりの後音強調 (680Hz-840Hz)
		Ch4	ウワンウワン 警告音 (420Hz-470Hz)
		Ch5	連続増加音 (150Hz-1kHz)

■ バイナリー入力

- ・バイナリー入力方式の場合、再生する30種類の音色の中から1つを選択します。
- ・本製品には、音源を選択する端子台があります。詳細は、5ページの「リア端子台を使用したビット/バイナリー入力方法」を参照してください。
- ・音色を選択するには、下の表を参照してください。
- ・バイナリー入力方式は、音色選択のビット入力方式とは異なりますのでご注意ください。

※ 下表のスイッチは、端子台の配線方法を説明するためのものです。
実際の製品にはスイッチがありません。

バイナリー入力方法音色設定						
No.	Ch1	Ch2	Ch3	Ch4	Ch5	音の種類
	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	ON (1) OFF (0)	
0	0	0	0	0	0	出力音なし
1	0	0	0	0	1	ウー！ウー！ 火災音 (560Hz~1.5kHz)
2	0	0	0	1	0	ウーウー 緊急音(600Hz~1.5kHz)
3	0	0	0	1	1	ピーポーピーポー 救急音 (450Hz~900Hz)
4	0	0	1	0	0	ピーッ音 (800Hz)
5	0	0	1	0	1	ピーピー音 (820Hz)
6	0	0	1	1	0	フォームリリースアラーム (1kHz)
7	0	0	1	1	1	一般アラーム (1kHz)
8	0	1	0	0	0	ホームスイートホーム
9	0	1	0	0	1	エリーゼのために
10	0	1	0	1	0	カッコワルツ
11	0	1	0	1	1	ピアノソナタ
12	0	1	1	0	0	トルコ行進曲
13	0	1	1	0	1	魔笛
14	0	1	1	1	0	パディネリ
15	0	1	1	1	1	パイン・アップル・ラグ
16	1	0	0	0	0	電鈴音(トゥルル音)
17	1	0	0	0	1	ピンポーン音
18	1	0	0	1	0	電話ベル(リーン音)
19	1	0	0	1	1	ビビビビ音
20	1	0	1	0	0	リンリン音
21	1	0	1	0	1	ルルルル 連続音 (730Hz-920Hz)
22	1	0	1	1	0	ピーポーピーポー ゆっくりの救急音 (820Hz-1.05kHz)
23	1	0	1	1	1	ウーウー 緊急音(770Hz~1.2kHz)
24	1	1	0	0	0	ルルルル 電話音(740Hz-910Hz)
25	1	1	0	0	1	ウー！ウー！ 消防音 (770Hz-1.11kHz)
26	1	1	0	1	0	ピーッピーッ 警告音 (500Hz-1.11kHz)
27	1	1	0	1	1	ピッピッピッ 警告音 (940Hz-2.19kHz)
28	1	1	1	0	0	ブーブー ゆっくりの後音強調 (680Hz-840Hz)
29	1	1	1	0	1	ウワンウワン 警告音(420Hz-470Hz)
30	1	1	1	1	0	連続増加音 (150Hz-1kHz)

SD カードのサウンドタイプとコンビネーション

■ ビット入力

- ・ SDカードに保存されている外部音を使用する場合は、保存している5つの音のうち1つを選択して再生します。
- ・ 端子台を使用したチャンネル選択方法については、5ページ「リア端子台を使用したビット/バイナリー入力方法」を参照してください。
- ・ 音源を選択するには、下の表を参照してください。

※ 下表のスイッチは、端子台の配線方法を説明するためのものです。
実際の製品にはスイッチがありません。

ビット入力方式音色構成						
No.	音の種類					
	Ch1	Ch2	Ch3	Ch4	Ch5	
0	0	0	0	0	0	出力音なし
1	1	0	0	0	0	Custom sound 1 (01_xxx.mp3)
2	0	1	0	0	0	Custom sound 2 (02_xxx.mp3)
3	0	0	1	0	0	Custom sound 3 (03_xxx.mp3)
4	0	0	0	1	0	Custom sound 4 (04_xxx.mp3)
5	0	0	0	0	1	Custom sound 5 (05_xxx.mp3)

■ バイナリー入力

- ・ SDカードに保存されている外部音を使用する場合は、ユーザーが保存した30音を1つ選択して再生します。
- ・ 端子台を使用したチャンネル選択方法については、5ページ「リア端子台を使用したビット/バイナリー入力方法」を参照してください。
- ・ バイナリー入力方式は、音色選択のビット入力方式とは異なりますのでご注意ください。

※ 下表のスイッチは、端子台の配線方法を説明するためのものです。
実際の製品にはスイッチがありません。

バイナリー入力方法音色設定						
No.	音の種類					
	Ch1	Ch2	Ch3	Ch4	Ch5	
0	0	0	0	0	0	出力音なし
1	0	0	0	0	1	Custom sound 1 (01_xxx.mp3)
2	0	0	0	1	0	Custom sound 2 (02_xxx.mp3)
3	0	0	0	1	1	Custom sound 3 (03_xxx.mp3)
4	0	0	1	0	0	Custom sound 4 (04_xxx.mp3)
5	0	0	1	0	1	Custom sound 5 (05_xxx.mp3)
6	0	0	1	1	0	Custom sound 6 (06_xxx.mp3)
7	0	0	1	1	1	Custom sound 7 (07_xxx.mp3)
8	0	1	0	0	0	Custom sound 8 (08_xxx.mp3)
9	0	1	0	0	1	Custom sound 9 (09_xxx.mp3)
10	0	1	0	1	0	Custom sound 10 (10_xxx.mp3)
11	0	1	0	1	1	Custom sound 11 (11_xxx.mp3)
12	0	1	1	0	0	Custom sound 12 (12_xxx.mp3)
13	0	1	1	0	1	Custom sound 13 (13_xxx.mp3)
14	0	1	1	1	0	Custom sound 14 (14_xxx.mp3)
15	0	1	1	1	1	Custom sound 15 (15_xxx.mp3)
16	1	0	0	0	0	Custom sound 16 (16_xxx.mp3)
17	1	0	0	0	1	Custom sound 17 (17_xxx.mp3)
18	1	0	0	1	0	Custom sound 18 (18_xxx.mp3)
19	1	0	0	1	1	Custom sound 19 (19_xxx.mp3)
20	1	0	1	0	0	Custom sound 20 (20_xxx.mp3)
21	1	0	1	0	1	Custom sound 21 (21_xxx.mp3)
22	1	0	1	1	0	Custom sound 22 (22_xxx.mp3)
23	1	0	1	1	1	Custom sound 23 (23_xxx.mp3)
24	1	1	0	0	0	Custom sound 24 (24_xxx.mp3)
25	1	1	0	0	1	Custom sound 25 (25_xxx.mp3)
26	1	1	0	1	0	Custom sound 26 (26_xxx.mp3)
27	1	1	0	1	1	Custom sound 27 (27_xxx.mp3)
28	1	1	1	0	0	Custom sound 28 (28_xxx.mp3)
29	1	1	1	0	1	Custom sound 29 (29_xxx.mp3)
30	1	1	1	1	0	Custom sound 30 (30_xxx.mp3)

操作方法と設定

内蔵音色を使う場合		外部音源 (SDカード) を使用する場合	
ビット入力	バイナリー入力	ビット入力	バイナリー入力
6つのグループから5つの音のうちの1つを再生する	30音を再生	保存した5つの音のうちの1つを再生する	保存した30の音のうちの1つを再生する

■ 内蔵音色をビット入力モードで使用する場合

※ 設定

SOUND 選択スイッチを設定 → PLAY MODE 選択スイッチを設定 → チャンネルを選択

1. サウンド設定スイッチのNo.1スイッチをOFFにして、内蔵音を選択します。
- 詳細は、4ページの「サウンドの選択」を参照してください。
2. 音色設定スイッチ2,3,4のいずれかを使って、6つのグループの1つを選択します。
- 詳細は、4ページの「サウンドの選択」を参照してください。
3. PLAY MODE設定スイッチを使って、1,3,5,7,8のいずれかのモードを選択します。
- モード8は、チャンネル1を連続して再生するテストモードです(チャンネルの選択は無効です)。
- 詳しくは、4ページ「プレイモード設定」を参照してください。
4. 背面の端子台を使用して、5種類の内蔵音のうちの1つを選択します。
- 詳しくは、6ページ「音の種類と内蔵音の組み合わせ」- 「ビット入力」を参照してください。

■ 内蔵音色をバイナリー入力モードで使用する場合

※ 設定

SOUND 選択スイッチを設定 → PLAY MODE 選択スイッチを設定 → チャンネルを選択

1. SOUND設定スイッチのNo.1スイッチをOFFにして、内蔵音を選択します。
- 詳細は、4ページの「サウンド」セクションを参照してください。
2. 音色設定スイッチ2,3,4のいずれかを使って、6つのグループの1つを選択します。
- 詳細は、4ページの「サウンドの選択」を参照してください。
3. PLAY MODE設定スイッチを使って、2,4,6,8のいずれかのモードを選択します。
- 8番目の機能はテストモードで、チャンネル1のサウンドは連続して再生されます。(チャンネルの選択は無効です)。
- 詳しくは、4ページ「プレイモード設定」を参照してください。
4. 背面の端子台を使って30種類の内蔵音色の中から1つを選びます。
- 詳しくは、6ページ「音の種類と内蔵音の組み合わせ」- 「バイナリー入力」を参照してください。

■ バイナリー入力モードで外部音源 (SDカード) ソースを使用する場合

※ 設定

SDカードを挿入 → SOUND選択スイッチを設定 → PLAY MODE 選択スイッチを設定 → チャンネル選択

1. サウンドファイルを保存する方法については、「SDカードを選択してサウンドファイルを保存する」を参照してください。
- 最大30の音源をサポートします。
2. SDカードをSDカードスロットに挿入します。
3. 外部音を選択するには、SOUND選択スイッチのNo.1のスイッチをONにします。
4. PLAY MODE設定スイッチを使って、2,4,6,8のいずれかのモードを選択します。
- モード8は、チャンネル1を連続して再生するテストモードです(チャンネル選択は無効です)。
- 詳しくは、4ページ「プレイモード設定」を参照してください。
5. サウンド選択スイッチを使用して、ユーザーが保存した30のサウンドの1つを選択します。
- 詳しくは、7ページの「SDカードのサウンドタイプとコンビネーション」- 「ビット入力」を参照してください。

■ バイナリー入力モードで外部音源 (SDカード) を使用する場合

※ 設定

SDカードを挿入 → SOUND選択スイッチを設定 → PLAY MODE 選択スイッチを設定 → チャンネル選択

1. サウンドファイルを保存する方法については、5ページ「SDカードを選択してサウンドファイルを保存する」セクションを参照してください。
- 最大30の音源をサポートします。
2. SDカードをSDカードスロットに挿入します。
3. 外部音を選択するには、SOUND選択スイッチのNo.1のスイッチをONにします。
4. PLAY MODE設定スイッチを使って、2,4,6,8のいずれかのモードを選択します。
- モード8は、チャンネル1を連続して再生するテストモードです(チャンネル選択は無効です)。
- 詳しくは、4ページ「プレイモード設定」を参照してください。
5. サウンド選択スイッチを使用して、ユーザーが保存した30のサウンドの1つを選択します。
- 詳しくは、7ページの「SDカードのサウンドタイプとコンビネーション」- 「バイナリー入力」を参照してください。

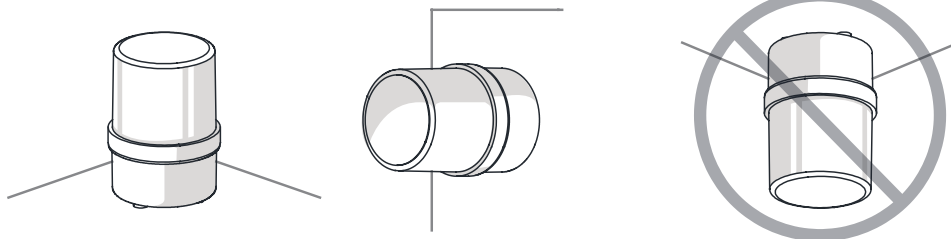
製品設置方向

■ 製品設置時に正しくない方向に設置すると、製品内部に雨水や水分が流入することがあります。設置方向に合わせて設置してください。

・ 警告灯/表示灯

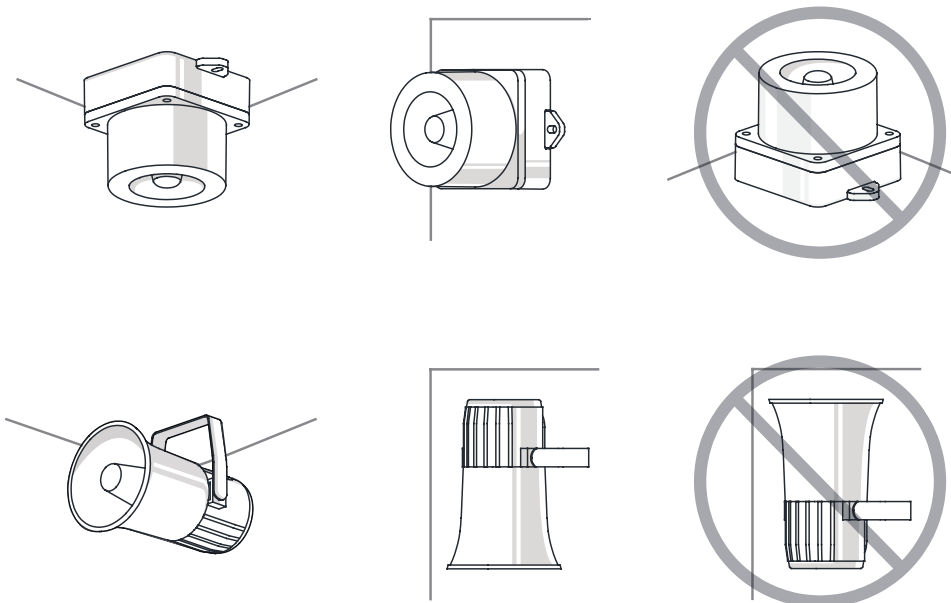
※ 防水等級がIPX4未満の製品は地面と垂直方向に設置してください。

電源線引き出し部が空に向けて設置しないでください。



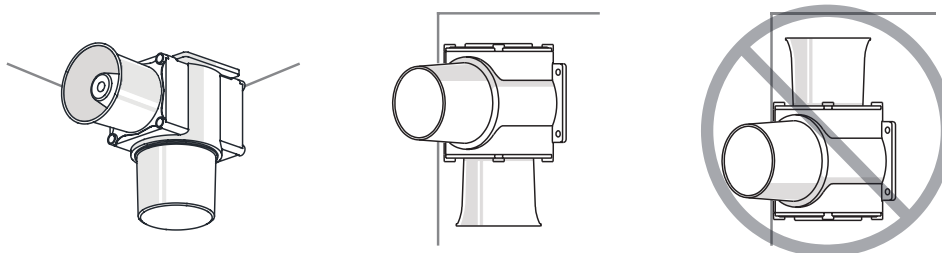
・ 電子ホーン/フォン

ホーン部が空に向けて設置しないでください。



・ 船舶/重負荷/重装備&防爆製品

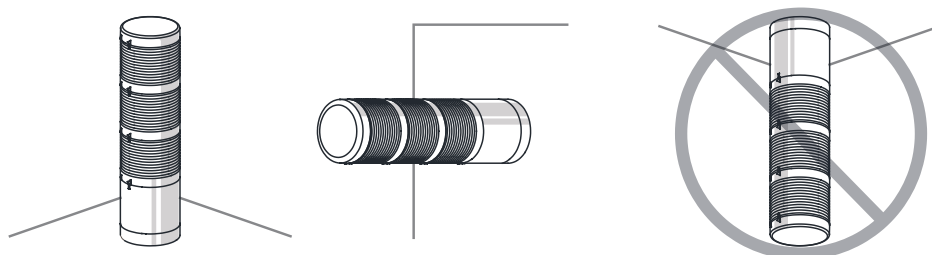
ホーン部が空に向けて設置しないでください。



・ タワーランプ

※ 防水等級がIPX4未満の製品は地面と垂直方向に設置してください。

電源線引き出し部が空に向けて設置しないでください。





使用時注意事項

本カタログに収録されている製品外形及び規格は、品質改善のため、変更する場合があります。
最新製品情報は、本社ホームページ(www.qlight.com)でご案内しています。
設置及びご使用前には必ず、製品の取扱説明書をよくお読みください。

韓国法人(株)キューライト Qlight Co.,Ltd. www.qlight.com | trade@qlight.com

本社 | ソウル市衿川区加山デジタル1路128 STXVタワー1510号 Tel.+82-2-2679-6152 (コレクトコール : +82-80-328-2222)

工場 | 慶尚南道金海市上洞面 墨方路185-25 Tel.+82-55-328-1111 (コレクトコール : +82-80-328-1111)

海外営業事務所 | 釜山広域市沙上区洛東通り704 キューライトビル Tel.+82-51-620-4100

釜山本部 | 釜山広域市沙上区洛東通り704 キューライトビル Tel.+82-51-245-0017

中国現地法人 www.qlight.com www.qlightcn.com | qlightcn@qlight.com

中国法人(上海) | 上海市 宝山区 真大路 450弄 11号 B幢 333室 Tel. +86-21-6651-7100 Fax.+86-21-6315-3929

中国工場(启东) | 江苏省启东市高新技术产业开发区海燕路33号 Tel. +86-513-8384-9999 Fax. +86-513-8384-9910

Qlightec

Innovation in Alarm & Signal

Product Operation Inquiry / Customer Support +82-51-620-4100

You can expect prompt service if you have exact information such as model name, symptom, telephone number and address.

※ALL PRODUCT, PRODUCT SPECIFICATIONS AND DATA ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE TO IMPROVE
RELIABILITY, FUNCTION OR DESIGN OR OTHERWISE.

Head office : 1510, 15F, 128, Gasan digital 1-Ro, Geumcheon-Gu, Seoul, Korea (Postal Code : 08507)

Factory : 185-25, Mukbang-Ro, Sangdong-Myeon, Gimhae-Si, Gyeongsangnam-Do, Korea (Postal Code : 50805)

www.qlight.com

JP - QMPS - 2412A